

①ーあなたの氏名・誓約情報

日本学生支援機構理事長 殿

私は貴機構奨学金の申込みにあたり、学校に提出した「確認書兼同意書」及び「給付奨学金確認書」にしたがい、奨学生に採用決定後は速やかに貸与奨学金は「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後、または給付に返還の義務が生じた場合には滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項については正しく記入することを誓約します。 **※スカラネット(WEB)の入力日を入れること**

誓約日 西暦(4桁) 年 月 日
(半角数字)

姓	名
漢字氏名	<input type="text" value="明学"/> <input type="text" value="花子"/>
	5文字以内 5文字以内
カナ氏名	<input type="text" value="メイガク"/> <input type="text" value="ハナコ"/>
	15文字以内 15文字以内

生年月日 年 年 月 日生

◆給付奨学金支援区分の情報提供の確認◆

あなたが給付奨学金を申込み場合は、あなたの給付奨学金における審査結果（支給額の割合に関する情報を含む。）について、機構のシステム等を通じて在籍する学校に必要なに応じて提供します。

同意します

◆第一種奨学金の貸与月額の確認◆

あなたが第一種奨学金（要返還。無利子）と給付奨学金又は授業料等減免の支援を併用で受ける場合は、政令等の規定に基づき、給付奨学金の支給月額及び授業料の減免額に応じて、第一種奨学金の貸与月額が調整（減額または増額）される場合があります。調整の結果、借入金額が増額となる場合は、別途届出が必要になります。また、調整後の貸与月額につき選択が可能な場合は、機構の定めるところにしたがい調整前の貸与月額と同額以下の貸与月額に調整されます。

同意します

STEP3

②ー奨学金申込情報

1. 給付奨学金の新規申込みを希望しますか。

- 希望します
 希望しません

※新規で給付型奨学金を申請する場合のみ「希望します」を選択（すでに給付奨学金を受給している方は「希望しません」を選択）

高等教育の修学支援新制度における「授業料等減免」の申請を希望しますか。

- 希望します
 希望しません

2. 貸与奨学金（月額：第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金（有利子））の新規申込みを希望しますか（現在、貸与奨学金を受けている場合、(c) の (8) ~ (14) を選択する方以外は「希望しません」を選択してください）。

- 希望します 希望しません

※新規で貸与型奨学金を申請する場合のみ「希望します」を選択

※貸与型の奨学金を希望する場合は、貸与奨学金案内p.31の(1)~(14)の「解説」をよく確認し、希望の番号を選択すること

③-あなたの在学情報 **大学の場合**

1. 学校

(1) あなたの学校名を確認してください。 (1) ×× 大学

(2) あなたの学籍番号を記入してください。 (2) (半角英数字記号) 24LE1***

(3) あなたの在学している学部(科)名を選択してください。 (3) 文

(注) 短期大学・専修学校に在学している方は学校の指示にしたがって選択してください。

全員「いいえ」を選択

(4) あなたは専攻科または別科に在学していますか。 (4) いいえ 専攻科 別科

(5) 学年を記入してください。 全員「昼」を選択 (5) (半角数字) 1 学年

(6) 昼夜課程を選択してください。

(6) 昼(昼夜開講含む) 夜 通年スクーリング 昼間スクーリング

(7) 現在通っている学校への入学について、次の①~③のうち該当するものを選択し、入学年月等を記入してください。

①現在通っている学校の1年次に入学した。(同一校で転学部・科している場合を含む)

→入学した年月: 西暦(半角数字4桁) 2024 年 4 月

(8) あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。

(8) 西暦(半角数字4桁) 2028 年 3 月 卒業

全員「4年0か月」と記入

(9) あなたの正規の修業年限を記入してください。

(9) (半角数字) 4 年 0 か月

(10) あなたが通学するキャンパスのある住所を入力してください。

※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。

郵便番号(半角数字) []-[] 住所検索

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降)(全角文字)

事業所の郵便番号はシステム上入力できないため、以下の郵便番号・住所を入力

横浜:1-2年生・国際学部生
→〒244-0816
神奈川県横浜市戸塚区
上倉田町1518

白金:3-4年生(国際学部生除く)
→〒108-0071
東京都港区白金台1丁目
2-37

※「自宅外通学」については、
給付型奨学金案内
p.15(1)(注4)(注5)を確認

自宅通学(またはこれに準ずる) 自宅外通学

④-奨学金給付額情報 **<給付型申請者のみ>**

1. 給付奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) 給付奨学金が採用となった場合、4月振込分からの支給の停止を希望しますか。

はい いいえ

給付型奨学金の支給を受けたい場合は、「いいえ」を選択

「はい」と答えた人は、停止理由を選択してください。

- 2024年4月1日時点で休学中であるため(2024年4月2日以降に休学が始まる場合は該当しません。申込後、別途手続きが必要です)。
- 他団体の奨学金利用に伴い、機構の給付奨学金との併給が認められないため
- その他

<貸与型申請者のみ>

1. 第一種奨学金を希望する人

⑤-奨学金貸与額情報

1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

(1) ▼

入学時期により貸与月額が異なるので注意

〔2018年度以降入学者(2018年4月以降の入学年月を入力した人)の貸与月額〕

区分 月額の種類	大学				短期大学・専修学校(専門課程)			
	国・公立		私立		国・公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
最高月額	4万5千円	5万1千円	5万4千円	6万4千円	4万5千円	5万1千円	5万3千円	6万円
最高月額 以外の月額				5万円				5万円
		4万円	4万円	4万円		4万円	4万円	4万円
	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円
	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	

⇒ 最高月額を選択した人は、以下の質問に答えてください。

貸与月額〇〇円は一定の条件を満たした場合のみ貸与を受けられる月額です。

条件を満たさなかった場合に希望する月額を選択してください。

<2018年度以降入学者のみ>
(1)で最高月額を選択した人は
第二希望の月額を選択

▼

〔2017年度以前入学者(2018年3月以前の入学年月を入力した人)の貸与月額〕

大学				短期大学・専修学校(専門課程)			
国・公立		私立		国・公立		私立	
自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
4万5千円	5万1千円	5万4千円	6万4千円	4万5千円	5万1千円	5万3千円	6万円
3万円				3万円			

(2) あなたの希望する返還方式を選択してください。

(注) 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

(2) 所得連動返還方式 定額返還方式

(3) 第一種奨学金の再貸与を希望しますか。

(3) はい いいえ

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込と同一学種で貸与を受けた第一種奨学金の奨学生番号を記入してください。

奨学生番号(半角数字) ▼

第一種奨学金の再貸与を希望する人は「はい」を選択

※過去に大学で第一種奨学金を借りたことがなければ「いいえ」を選択

2. 第二種奨学金を希望する人

2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

(1) ▼

2万円 3万円 4万円 5万円 6万円 7万円
8万円 9万円 10万円 11万円 12万円

(2) あなたは私立大学の医学・歯学・薬学・獣医学課程に在学していますか。

(2) はい いいえ

「はい」と答えた人でかつ12万円の月額を選択した人のみ増額月額を希望することができます。

あなたは（医・歯は4万円、薬・獣医は2万円増）を希望しますか。

4万円 2万円 希望しない

全員「いいえ」
「希望しない」
を選択

併用貸与を希望する人

※貸与月額について確認してください。

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。この申込手続終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。

なお、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、「家庭事情情報」欄に第二種奨学金の最高月額を必要とする「理由」をご記入いただくこととなります。

ご記入いただいた「理由」については、学校担当者から確認等を行う場合があります。

はい いいえ

第二種奨学金を希望する人

(3) あなたは何月分から貸与を希望しますか。

(注) 奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。

(3) 西暦（半角数字4桁） 年 月

2024年4月～9月のいずれかの月を選択。4～6月を選択した場合は初回振込時(7月)に希望月からの貸与額がまとめて振り込まれます。
※入学時特別増額貸与奨学金希望者は、2024年4月を入力すること

新入生および今年度編入学した人のみ

3. 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ答えてください。

(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。

1年次に入学した人および編入学の人のみ希望することができます。

(1) はい いいえ

「はい」と答えた人は、希望する額を選択してください。

10万円 20万円 30万円 40万円 50万円

※編入学で希望する人は「いいえ」を選択し、書類受付時に希望する旨を申し出てください。

STEP4
⑥-あなたの履歴情報

1. あなたの最終学歴を記入してください。
1. 西暦（半角数字4桁） 年 月 卒業または退学

3. 【給付】あなたはこれまでに、日本学生支援機構の【給付奨学金】（原則、返還不要）を受けていますか。（現在支給が終了しているものを含む）
はい いいえ

【貸与】あなたはこれまでに、「②-奨学金申込情報」で入力した他に日本学生支援機構の【貸与奨学金】（第一種・第二種）（原則、要返還）を受けていますか（現在貸与が終了しているものを含む）
はい いいえ

高等学校・大学・短期大学等、
学種を記入

「②-奨学金申込情報」で
入力した奨学生番号
以外に、日本学生支援機
構の奨学金を受けている
／受けたことがある場合
は、「はい」を選択し、次の
設問で奨学生番号を入力
してください。

<貸与型申請者のみ>

STEP5
⑦-保証制度

1. あなたが希望する保証制度を選択してください。

機関保証
※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。
 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

人的保証
※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。
 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

1. **第一種奨学金**についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

所得連動返還を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。「人的保証」は選択できません。

機関保証
※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。
 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

機関保証
※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。
 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。

人的保証
※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。
 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

それぞれの保証制度について内容を確認の上、選択

<第二種奨学金希望者のみ>
・機関保証
・人的保証
のいずれか一つを選択

STEP6
⑧-貸与奨学金返還誓約書情報・給付奨学金本人等情報

1. あなた自身について入力してください。

(1) あなたのお名前は△△ ○○さんですね。
(2) あなたの性別を選択してください。（任意） 男 女 回答した
(3) あなたの生年月日は××年△△月○○日ですね。 (3) 成
(4) あなたの現住所を記入してください。

※申込者本人のマイナンバーを申込時に提出できない場合は、住民票住所を入力してください。

(4) 郵便番号（半角数字） 108 -●●●● 住所検索

住所 1（自動入力） 東京都港区白金台●丁目
住所 2（番地以降）（全角文字） △▲-□

入力時は「住所の入力例」を
確認し、住所1と住所2の
重複がないよう注意。
※住所1には「●丁目」まで
表示される
※郵便番号は「半角数字」
番地は「全角数字」
で入力すること

<貸与型申請者のみ>

⑦-保証制度で「機関保証」を選択した人

↓

2. 本人以外の連絡先について

あなたは保証制度画面で「機関保証」を選択しています。あなた以外の連絡先について入力してください。

(1) その氏名

姓 名

(1) 漢字 (全)

カナ (全)

父母や親戚等、あなた自身についての照会に責任を持って回答できる方を記入すること(友人等は不可)

※必ず事前に連帯保証人・保証人の了承を得てから記入すること

※採用後、返還誓約書への署名・押印と以下の書類提出が求められます。

- ・(連帯保証人)収入に関する証明書と印鑑登録証明書
- ・(保証人)印鑑登録証明書

⑦-保証制度で「人的保証」を選択した人

↓

2. 連帯保証人と保証人について

あなたは保証制度画面で「人的保証」を選択しています。あなた以外の連絡先について入力してください。

(1) 連帯保証人について入力してください。

- ・原則として、父母・兄弟姉妹又はおじ・おば等に行ってください。
- ・未成年者等保証能力がない人は認められません。
- ・債務整理(破産等)中の人を連帯保証人に選任することは認められません。

(2) 保証人について入力してください。

- ・原則として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別生計の65歳未満の人を選んでください。
- ・未成年者等保証能力がない人は認められません。
- ・債務整理(破産等)中の人を保証人に選任することは認められません。

※連帯保証人・保証人の住所は、印鑑登録証明書に記載されている住所を記入すること

STEP7

⑨-あなたの家族情報

1. あなたは社会的養護を必要とする人ですか。

はい いいえ

「はい」と答えた人は、あてはまるものを選択してください。

- 児童養護施設入所者等
- 児童自立支援施設入所者等
- 児童心理治療施設入所者等
- 自立援助ホーム入所者等
- 里親に養育されている(いた)人
- ファミリーホームで養育されている(いた)人

※「はい」を選択した場合は、証明書類の提出が必要

2. 生計維持者（原則父母、父母がいない場合は代わって生計を維持してください。

1で「はい」と回答した人については、生計維持者について一部自動

父母両方の記入が必要
※こちらで入力した方について、
マイナンバーの提出が必要

※父母がいる場合は、収入の有無に関わらず必ず父母ともに生計維持者として入力が必要です（離婚等により完全に別生計の人を除く）。

(1) あなたの生計維持者の人数を選択してください。 (1) 人

(2) 生計維持者①（父母のいずれか、父母がいない場合は代わって生計を維持する人）

(a) あなたとの続柄 (a) 人

(b) 生計維持者①の氏名

姓	名
<input type="text" value="明学"/>	<input type="text" value="晃一"/>
カナ（全角15文字以内）	<input type="text" value="メイガク"/> <input type="text" value="コウイチ"/>

(d) 生計維持者①の生年月日 (d) 年 月 日生

(e) 生計維持者①のマイナンバーを機構に提出する準備はできていますか。

(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。
(注2) 家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。
提出できない場合は、別途毎年所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。

準備できている
 これから準備する
 その他

(f) 生計維持者①は2022年1月2日以降に転職しましたか。
※転職している場合でも、減収していない場合は「はい」を選択してください。
 はい いいえ

**減収を伴う転職をした場合のみ「はい」を、
それ以外の場合は「いいえ」を選択**

「はい」を選択した場合も、マイナンバーで連携した情報（2022年1月～2022年12月の収入情報）にて審査を行います。ただし、選考結果によっては、書面による直近の給与明細等の提出により、再審査を希望することができます。次から選択してください。

第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、給与明細等を書面で提出し、再審査を希望します。

※再審査を希望する場合には、追加の書類提出が必要になる場合があります。また、書面審査の提出が遅れる場合があります。

**上記で「はい」を選択した場合、
いずれか一つを選択**

上記の内容を理解の上、直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望します。

直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望しません。
※なお、給付奨学金については、直近の給与明細等での審査は行いません。

3. あなたの生計維持者が扶養している親族（あなたを含む）の人数を入力してください。

※以下の両方の条件を満たす親族の人数を入力してください。

- あなたの生計維持者が税法上扶養していること
1. の生計維持者より年下であること

(1) 2022年12月31日時点で、あなたの生計維持者（あなたを含む）の人数を入力してください。

**生計維持者が扶養している親族の人数を記入
（以下は人数に含めない）**

- ・生計維持者自身・配偶者
- ・生計維持者より年長の者
- ・働いて収入のある兄弟等

(2) 2023年12月31日時点で、あなたの生計維持者が扶養している親族（あなたを含む）の人数を入力してください。

人

<給付型申請者のみ>

4. あなたと生計維持者（原則父母）の資産の合計額は2,000万円未満（生計維持者合は1,250万円未満）ですか。

※対象となる資産の範囲：現金及びこれに準ずるもの、預貯金並びに有価証券の合計額（不動産は対象としない）。

はい いいえ

5. あなたと生計維持者（原則父母）の資産の額をそれぞれ入力してください。（1万円未満切り捨て）
（半角数字）

あなた	<input type="text"/>	万円
生計維持者①	<input type="text"/>	万円
生計維持者②	<input type="text"/>	万円
合計	<input type="text"/>	万円

<給付型申請者のみ>

「いいえ」の場合は、申請条件を満たさないため申請不可

現金・預貯金・有価証券の合計金額を記入
※不動産・保険は対象外

STEP8

⑩ 家庭事情情報

奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください（全角200文字以内、下の記入欄をご利用ください）。

注）第二種奨学金の最高月額を必要とする理由を具体的に記入してください（学校担当者から確認等を行う場合があります）。

【全員記入必須】※160字以上を目安にできるだけ詳細を記入

- ・なぜ奨学金が必要なのか（家庭事情や経済的事情など）
 - ・奨学金を何に使用する予定なのか（学納金に充てる、一人暮らしのため）
 - ・併用貸与希望で第二種奨学金の月額12万円を選択した場合は、その金額を借りる「理由」を明確に記入
- <空欄・記入不足のまま出願した場合は、出願を受け付けません>

STEP9

⑪ 奨学金振込口座情報

1. 公金受取口座の利用を希望しますか。 1. 希望します 希望しません
2. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。 2. 銀行等 ゆうちょ銀行

【銀行等を選択した場合】

金融機関名および支店名を選択してください。

- (1) 金融機関名の読みの先頭1文字を選択してください。 (1)
- 1** (2) 金融機関名を選択してください。 (2)
- (3) 支店名の読みの先頭1文字を選択してください。 (3)
- 2** (4) 支店名を選択してください。 (4)

3. 預金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。

3 3. 普通（総合）口座

確認のため、再度口座番号を入力してください。

確認用

4. 口座名義人を入力してください。
(口座名義人は本人に限ります)

4

姓 名

4. 口座名義人（全角カナ）

【ゆうちょ銀行を選択した場合】

3. 貯金通帳等で確認後、口座の記号-番号を入力してください。

1 **2**

3. 記号-番号 記号 番号

確認のため、再度口座の記号-番号を入力してください。

確認用 記号 番号

4. 口座名義人を入力してください。
(口座名義人は本人に限ります)

3

姓 名

4. 口座名義人（全角カナ）

下記の指定口座で奨学金を受け取るためには、「希望しません」を選択してください
※「希望します」を選択した場合、公金受取口座として国に登録している口座が奨学金の受取口座として優先されます

欄外に以下を記入
・金融機関名
・支店名

●口座名義人は、奨学生本人であること
●B-誓約書欄で入力した本人のカナ氏名と同一であること

●口座名義人は、奨学生本人であること
●B-誓約書欄で入力した本人のカナ氏名と同一であること

※口座情報に不備があると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。
支店の統廃合などもあるため、最新の情報を確認の上、正確な情報を記入してください。
※書類提出時までに振込口座を決められない場合は、空欄のままで構いません。
スカラネット入力時までに口座決定または口座開設を済ませてください。